

『埼玉県納稅貯蓄組合總連合会 優秀賞』

私の幸せを運ぶ税

向原中学校 三年 高江 舞芽

私の父は自衛官です。公務員なので、給与は国の税金から支払われています。そのため、私は、税金のおかげで生活することができます。父が働いてくれているから、美味しいご飯が食べられて、家族で旅行ができます。勉強する環境も整えられています。私は今的生活が楽しいし、幸せです。そして、家族のために働く父を誇りに思っています。

しかし、中には公務員にいい印象をもつていかない人もいて「税金ドロボー」や「税金から給料が払われているんだからもっと働け」などと、公務員に対して文句を言う人もあります。実際に、私の父も「国の税金で暮らせているんだから国民に感謝しろ！」と言われたことがあるそうで、それを聞いた時は衝撃を受け、悲しかったです。文句を言っている人の中には、公務員は税金を払っていないと勘違いしている人もいるのですが、公務員の給与は支払われる際に給与天引きで納税をしています。また、税金は公務員の給与だけではなく、様々なところで使われています。

例えば、子供が受ける予防接種は税金によつて無料で受けることができます。小、中学校の教科書には「こ

の教科書は、これから日本を担う皆さんへの期待をこめ、税金によつて無償で支給されています。大切に使いましょう。」と記載されています。また少し前には新型コロナウイルスのワクチン接種も無料で受けることができ、私はコロナウイルスにかかることなく、健康に生活することが出来ました。

そして、今はまだ実感することが出来ない人も多いと思うけれど、老後、年金を受け取ることができます。そのお金も税金から支払つて、いるのです。

このように、税金は公務員にだけ使われている訳でなく、国民が安心・安全、そして健康に暮らせるために、様々などころで使われていました。

私はまだ働いていないので、税金に対しピントきていないですが、インターネットで調べただけでも、税金について、たくさんのこと知ることが出来ました。

これから、もつと税金について考えて、将来自分が税を納める立場になつたら、しつかり納税をして、今自分が助けられているように、他の人の助けになりたいです。